

昭和34年（1959年）
7月に草津町で誕生

山本りゅうの歩み

～ふるさとを想い、まっすぐに。～

草津小学校では
雪をかきながら
登校しました

2

多忙な両親に代わり
龍を育てたのは
医師夫婦だった

1

4

残念ながら
医学部不合格

3

医大進学を目指して
下宿をして
前橋の中学校へ

秘書時代に社会の抱える
悩みを学び、政治の道を
歩むことになりました。

6

早稲田大学で同郷の
先輩小淵恵三代議員
に出会い
「政治の道は金も
休みもいらぬ人間
しかできない」
との言葉を胸に

5

子供たちの残れる
ふるさとを訴えて
初当選

7

山本りゅう

群馬県議会議員
として11年、
素晴らしい
同僚議員に
恵まれる

8



9
県民の納得なき知事の
思いつきに反対して
知事選挙へ立候補

9

10
議員辞職して
1年間県内を行脚



10

11
結果は届きません
でしたが、この
経験が次への力と
なりました。

11

13
前橋市長に就任し、
みんなでまちづくり
にチャレンジしました。

13

12
仲間との出会い、
支えてくれる仲間や
応援してくれる県民
の皆さまとの絆が、
私の原動力です。

12

14
休まず危機管理と
問題解決に全力を
注ぎました。
12年でした。

14

15

15
課題があれば
知恵を集めて
乗り越えてきた

知事ではなく県民が主役の県政へ

政策を実現するのに、
近道はない！

新しい政策を
マンガでも
お届けします。